

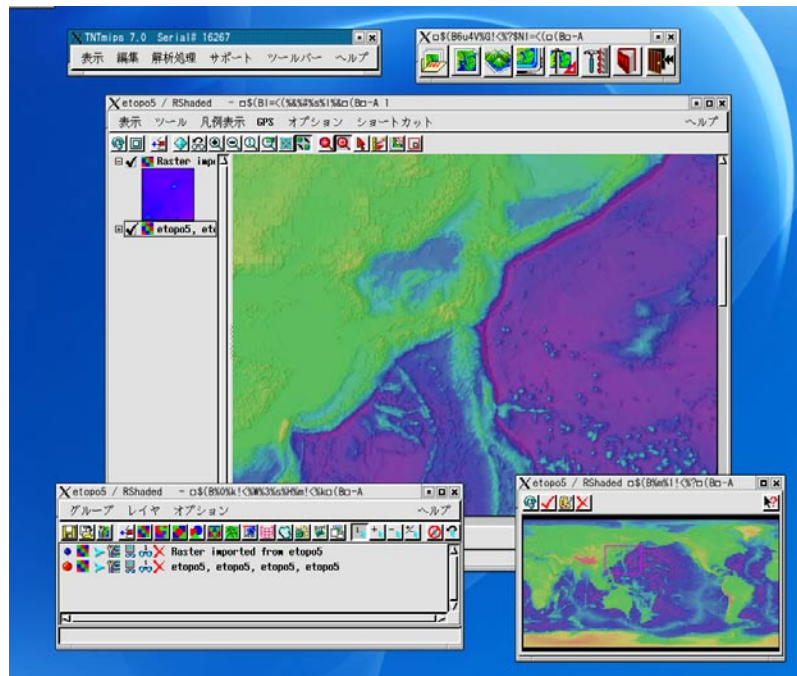
ティ ー エヌ ティ ー ミ ッ プ ス
イ ン ス ト ー ル ・ ガ イ ド

Ver. 7.0



www.opengis.co.jp

この説明書は、Redhat Linux9 をはじめとした各種 Linux 搭載のインストールされたコンピュータに、TNT 製品をインストールするためのガイドです。不明な点については、同梱の英文リリース・ノート、あるいは弊社（TEL：03-3623-2851）までお問い合わせ下さい。



① インストール方法

次の3つのディストリビューションで検証済みです。

- RedHut9
- Fedra Core release1(Yarrow)

作業は大きく3つに分かれております。

- (1) CD-ROMのセット
- (2) コピーと解凍
- (3) `tnt host.ini`ファイルの書き換え

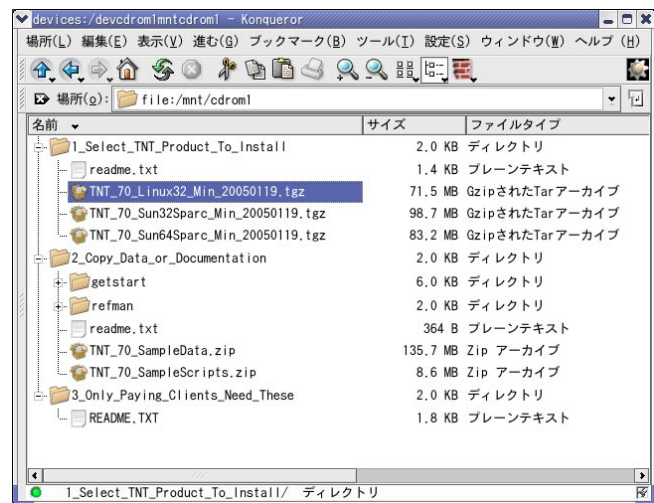
それぞれ順番にご紹介いたします。



(1) CD-ROMのセット

(%はプロンプトです / [enter] はリターン or エンターキーを押します)

- 1-a). ルート権限でログインします。
- 1-b). CD-ROM をマシンにセットします。
- 1-c). 自動的にマウントされるのを待ちます。



(2) コピーと解凍

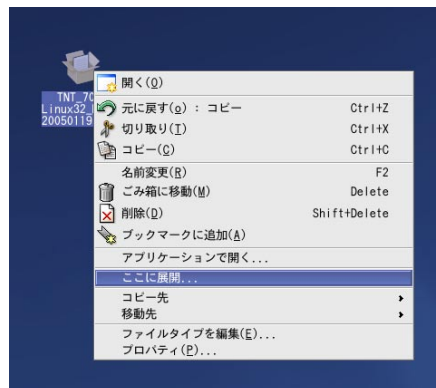
2-a). マウントされたCD-ROMを開き、`TNT_70_Linux32_Min_20050119.tgz` ファイルをデスクトップなどにコピーします。

2-b). ファイルを解凍します。
最近のLinuxはGUIが進化しておりますので、`.tgz` ファイルを右クリックメニューで展開します。

コマンドラインで実行する場合は `tar` コマンドで解凍して下さい。

```
% tar xzf ファイル名.tgz [enter]
```

2-c). 解凍後の `tnt70` フォルダを `/usr/local/tnt/` 下にコピーします。
もし、`/usr/local/tnt/` ディレクトリがない場合は新規に作成してください。



(3) tnthost.ini ファイルを修正

3-a). コピーした tnt70 フォルダ内にある tnthost.ini ファイルをエディタで開き、製品版ライセンス用に書き換えます。

【製品版ライセンスの場合】 driver と TNTlite の行を以下のように修正します。

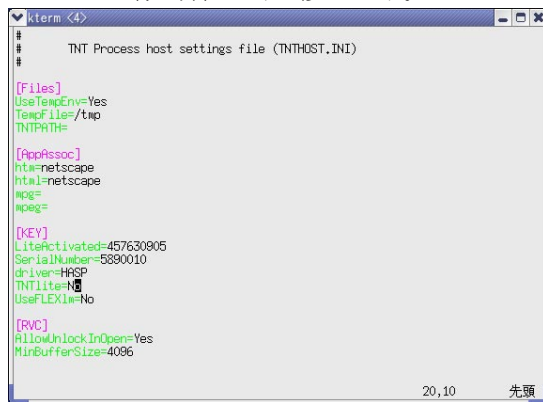
```
#
# TNT Process host settings file (TNTHOST.INI)
#

[Files]
UseTempEnv=Yes
TempFile=/tmp

[AppAssoc]
htm=netscape
html=netscape
mpg=
mpeg=

[KEY]
LiteActivated=*****
driver=HASP
TNTlite=No
UseFLEXlm=ONo

[RVC]
AllowUnlockInOpen=Yes
MinBufferSize=4096
```



```
kterm <4>
#
# TNT Process host settings file (TNTHOST.INI)
#

[Files]
UseTempEnv=Yes
TempFile=/tmp
TNTPATH=

[AppAssoc]
htm=netscape
html=netscape
mpg=
mpeg=

[KEY]
LiteActivated=457630905
SerialNumber=5890010
driver=HASP
TNTlite=No
UseFLEXlm=No

[RVC]
AllowUnlockInOpen=Yes
MinBufferSize=4096

20,10 先頭
```

【無料版 TNTlite の場合】 TNTlite の行を以下のように修正します。

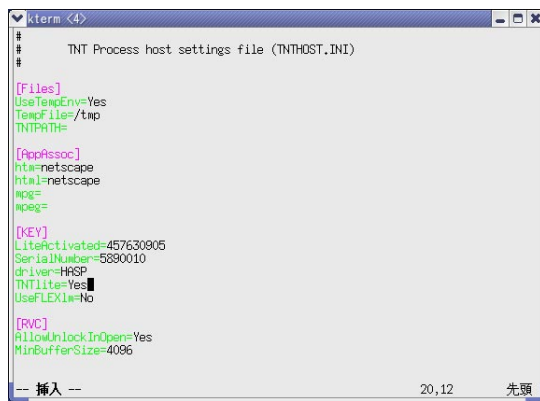
```
#
# TNT Process host settings file (TNTHOST.INI)
#

[Files]
UseTempEnv=Yes
TempFile=/tmp

[AppAssoc]
htm=netscape
html=netscape
mpg=
mpeg=

[KEY]
LiteActivated=*****
driver=HASP
TNTlite=Yes
UseFLEXlm=ONo

[RVC]
AllowUnlockInOpen=Yes
MinBufferSize=4096
```



```
kterm <4>
#
# TNT Process host settings file (TNTHOST.INI)
#

[Files]
UseTempEnv=Yes
TempFile=/tmp
TNTPATH=

[AppAssoc]
htm=netscape
html=netscape
mpg=
mpeg=

[KEY]
LiteActivated=457630905
SerialNumber=5890010
driver=HASP
TNTlite=Yes
UseFLEXlm=No

[RVC]
AllowUnlockInOpen=Yes
MinBufferSize=4096

-- 挿入 --
20,12 先頭
```

② TNTmips の起動方法

いよいよ TNTmips の実行です。もしうまく起動しない場合は、HASP ドライバをダウンロードし、インストールを行ってください。最近のディストリビューションは、特に HASP ドライバをインストールしなくても認識するようです。

(1) TNTmips の起動

(2) うまくいかない場合はドライバのインストール

それぞれ順番にご紹介いたします。

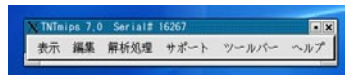
(1) TNTmips の起動

ターミナルを起動して TNTmips の起動用コマンドを実行すると、メインメニューが登場します。

1-a). インストール先に移動して、以下のコマンドを起動

```
% cd /usr/local/tnt/tnt70 [enter]
```

```
% ./tntmips & [enter]
```



これだけで、TNTmips が起動します。([Support]>[Setup]>[Preferences...]) メニューで日本語モードに変更可能です。)

1-b). TNTlite として利用する場合はアクティベーションコードを入力

製品版ではなく、無料版の TNTlite として立ち上げた場合、一番最初にメールアドレスとアクティベーションコードを聞いてきますので、右側の Get Code... ボタンを押して、登録サイトでコードを発行し、入力します。Reseller Code は弊社コードである JP807 と入力してください。

これで TNTlite が立ち上がります。

(2) うまく起動しない場合はドライバのインストール

もし、上記のコマンドで実行されない場合、HASP-USB キーのドライバがインストールされていない可能性があります。その場合は、以下のサイトより最新のドライバをダウンロードし、インストールを行ってください (rpm ファイルの場合は %rpm -i ファイル名 [enter] でインストールが実行されます。 ps コマンドで aksusbd が動いていることを確認してください)。

Aladdin 社のダウンロードサイト

<http://www.aladdin.com/support/hasp/hasp4/linuxdrv.asp>

【Redhat Linux の場合】

ftp://ftp.ealaddin.com/pub/hasp/new_releases/linux/HDD_RPM_RedHat_i386_AllDrv.tar.gz

【SuSE Linux の場合】

ftp://ftp.ealaddin.com/pub/hasp/new_releases/linux/HDD_RPM_SuSE_i386_AllDrv.tar.gz

FAQ よくある質問

TNTlite のデータサイズの制限ってどのくらい？

ラスタ : 614 × 512 = 314368 ピクセルまで

ベクタ : 1500 ポイント、1500 ライン

500 ポリゴン、1500 ラベルまで

CAD : 500 要素、5 ブロックまで

TIN : 5000 三角形、5000 エッジ、

1500 ノードまで

データベース : 1 テーブルにつき 1500 レコードまで

最新情報は

www.○pengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail info@opengis.co.jp